## 香川県ソフトバレーボール競技大会 安全対策ガイドライン

香川県ソフトバレーボール連盟

本大会に参加する全ての者は、各自で感染予防に努めることを原則としつつ、大会参加者全ての安全及び感染拡大の防止のために次の事項を遵守することにご協力ください。これを遵守できない参加者には本大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることをお知らせします。

- 1. 大会参加者 (チーム・個人) の方へ
  - (1) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
    - ① 体調がよくない場合 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
    - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
    - ③ 過去14日以内に政府から入国制限,入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
  - (2) マスクを持参する(参加受付時,着替え時,観客席にいる場合等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する。フェイスシールドでも可。)。
  - (3) こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施する。
  - (4) 他の参加者,主催者役員等との距離を確保する(できるだけ2m以上。)。
  - (5) 大会開催中は、大きな声での会話をしない。
  - (6) 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従う。
  - (7) 参加者は、「健康チェックシート2」を記入して団体代表者に提出してください。団体代表者は、「健康チェックシート1」を主催者にご提出ください。
  - (8) 競技会場(体育館)に入場できるのは、原則として、大会に参加する選手及び監督のみとする。
- 2. 受付時
  - (1) 受講料は、釣銭のいらないよう準備し納付する。
  - (2) 競技会場に入場する際には、必ず検温を受ける(当日、37.5℃以上の発熱のある者は、入場できない。)
- 3. 開会式及び表彰式
  - (1) 開会式は、当日の参加の監督、選手及び来場者の員数を勘案して、観客席に着席した状態で行うこともある。
  - (2) 表彰式は、各部の優勝・準優勝チームごとに未使用のコート等でソーシャルディスタンスを保ち行う。
- 4. 競技中
  - (1) チームに対し

- ① 試合開始前の握手は、キャプテントスも含めて行わない。選手はエンドラインに間隔を空けて整列し、審判員とともに全員で挨拶(礼)をする。
- ② コート内の選手以外は、全員マスクを着用する。コート内の選手が個人的にマスク着用を求めた場合は、これを認める。 なお、コート内の相手チームの選手にマスク着用を要求できない。
- ③ マスク着用の選手は、試合途中でマスクを外したときには、マスクをしっかりと安全に管理する。
- ④ チームは、タイムアウト時も含めて2メートル程度の距離を保って話し、円陣は組まない。
- ⑤ 大きな声での指示や声援、選手同士のハイタッチはしない。
- ⑥ スポーツドリンク,タオルなど持ち物は,各自接触しないように注意 し,個人専用の袋に入れることが望ましい。
- ⑦ 競技が終了したチームは、しっかりと除菌又は手洗い等を行い、次の 試合又は審判に備える。
- (2) 審判員に対して
  - ① 審判時は、マスク又はフェイスシールドを着用する。
  - ② 原則として、電子ホイッスルを使用する。ハンドシグナルは、電子ホイッスルを持ったままで行うこととする。
  - ③ 試合終了後にはしっかりと手洗いを行う。
  - ④ 主審は、選手に明らかな安全対策ガイドライン(感染対策)に違反する行為があれば、ゲームキャプテンに注意することができる。
  - ⑤ 線審は、フラッグシグナルを行う。試合終了後、本部において「旗」 の消毒を行うので、試合球とともに本部に返却する。
  - ⑥ 試合開始ごとに本部において新たな「試合結果記録用紙」を用意する。
  - ⑦ 試合球及び記録板等は、試合終了ごとに本部において消毒する。

## 5. 大会終了後

- (1) 大会終了後2週間以内に新型コロナウィルス感染症を発症した場合は, 主催者(理事長)に対し速やかに濃厚接触者の有無について報告する。
- (2) 参加者から出たゴミは、会場のゴミ箱などに捨てず、必ず持ち帰る(ゴミ袋を必ず用意)。また、忘れ物(飲み物・衣類等)は、原則として本部で廃棄する)。
- (3) チームは、ミーティングや懇親会等では、3密を避け、会話時には、マスクを着用するなど感染対策に努める